

# 経済透視図

96

新型コロナウイルス mRNAワクチンの  
ワクチンは、ウイルス 実用化へ至る重要な基  
の発見からわずか1年 盤技術を開発したペン  
足らずという異次元の シルベニア大学のカリ  
スピードで米ファイザ コ氏およびワイスマン  
ーと米モデルナによっ 氏がその功績により2  
てそれぞれ実用化さ 023年ノーベル生理  
れ、パンデミックの早 学・医学賞を受賞した  
期平常化に多大な貢献 のは記憶に新しい。ヒ  
を果たした。メッセン トで有効に機能し、大  
ジャーRNA (mRN 量供給面でも問題がな  
A) ワクチンが最初に いことが新型コロナウイルス  
実用化されたのが、こ クチンで実証されたこ  
の二つのコロナウイル とから、現在mRNA  
スワクチンだ。 医薬品が世界の医薬品

## mRNA医薬品

研究開発の一大ブーム 域だ。コロナ禍前の19  
年でのグローバルでの  
増加しているのが、感 染症予防ワクチンの領  
数、出所Pharma

mRNA医薬品の中 開発件数は16件(非臨  
床試験以上の開発段階  
RSウイルス予防ワク  
チンなど、新型コロナ

projects)で えられる。  
あったが、23年10月時 点ではその約10倍の1  
58件(同)にまで急  
増している。

では35件(同)にまで 増加し、今後も増加す  
る見通だ。

## 固形がん向け開発急増



SMBC日興証券  
フライベート・  
キャピタル・  
ソリユーション室  
高橋 政治

以外の感染症でも、実 用化に向けた開発が最  
終段階にあるパイプラ インが存在している。  
数年後の近い将来に市 場投入され、患者の選  
択肢が広がるものと考

段階で、また技術改良 の余地は大きい。性能  
を高める要素技術とし て、体内の狙った箇所  
の予防や治療に貢献す ることに期待したい。

無断転載・複写禁止